

モバイルWiMAXをお使いになる方へ

～～本紙には重要なお知らせが掲載されています。大切に保管してください。～～

このたびは、弊社の FMV-BIBLO LOOX をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本紙では、内蔵モバイルWiMAXモジュールの使用方法や、お使いになるうえでの注意事項を説明
しています。
本紙をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

製品などの呼び方について

このマニュアルでは、製品名称などを次のように省略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
Windows Vista® Home Premium 正規版	Windows または Windows Vista または Windows Vista Home Premium
内蔵モバイルWiMAXモジュール	モバイルWiMAX

Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

インテル、Intel、は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright FUJITSU LIMITED 2009

モバイルWiMAXをお使いになるうえでのご注意

モバイル WiMAX (ワイマックス) とは、このパソコンを、電波を使って携帯電話や LAN (ラン)、無線 LAN アクセスポイントなどに繋ぐことなくデータ通信を行うことができる機能で、移動しながらの通信にも適しています。ここでは、このパソコンに内蔵されているモバイル WiMAX による通信を行う場合の注意点について説明します。

- ご利用には、別途、モバイル WiMAX 接続サービスの利用契約が必要です。
- 利用可能エリアは、UQ コミュニケーションズが提供する UQ WiMAX サービスエリア内です。UQ WiMAX のサービスエリアについては UQ コミュニケーションズにお問い合わせください。
- 通信速度は、受信最大 13Mbps、送信最大 3Mbps です。なお、数値は最大速度であり、お客様の実利用速度を示すものではありません。
- モバイル WiMAX 接続と無線 LAN 接続を同時に行うことはできません。
- このパソコンには、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が組み込まれています。
- 接続に関する情報や利用料金などについては、ご利用の WiMAX サービス事業者にお問い合わせ下さい。
- モバイル WiMAX は、電波を利用して通信を行うため、UQ WiMAX サービスエリア内であっても、トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所や電波の弱い場所、および UQ WiMAX サービスのエリア外ではご使用になれません。あらかじめご了承ください。
- 高層ビルやマンション等の高層階で見晴らしの良い場所であっても、通信できない場合があります。また、電波が強く、アンテナアイコンが 5 本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも、通信が切断される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上に悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。また、電波状態が良いところでも通信が途切れる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 高速で移動しながら通信を行うと、通信が切断される場合があります。あらかじめご了承ください。
- お使いの環境によっては、通信速度が遅くなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所では、パソコン本体のワイヤレススイッチを OFF にして、全ての電波の発信を停止してください。特に手術室、集中治療室、CCU (冠状動脈疾患監視病室) などには持ち込まないでください。モバイル WiMAX、および無線 LAN モジュールからの電波が医療用電気機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位からは、22cm 以上離してください。電波によりペースメーカーの動作に影響をおよぼすことがあります。
- 満員電車の中など、混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性がありますので、パソコン本体のワイヤレススイッチを OFF にして、全ての電波の発信を停止してください。電波により心臓ペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは使用しないでください。モバイル WiMAX の電波が自動制御機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- ガソリンスタンドなど、引火性ガスの発生する場所では、パソコン本体のワイヤレススイッチを OFF にして、全ての電波の発信を停止してください。爆発や火災の原因になります。
- 本製品を絶対にお客様自身で分解や修理・改造をしないでください。内部に触ると感電の原因になります。
- 本モバイル WiMAX で使用している「インテル® PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」の、ネットワーク設定情報、および、契約に係わる情報は、「FM かんたんバックアップ」には対応していません。
- パソコンを修理するときに、モバイル WiMAX の交換を行うと、契約の変更が必要になる場合があります。モバイル WiMAX の交換修理を行った場合は、ご契約の WiMAX サービス事業者へお問い合わせください。

重要

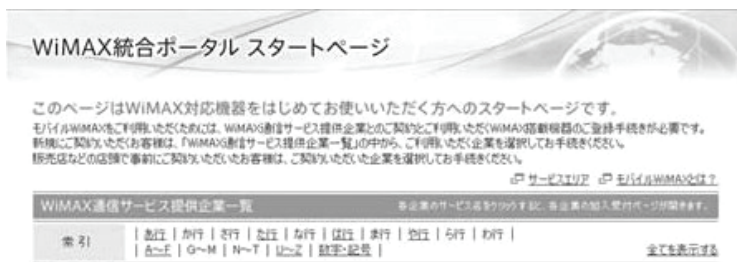
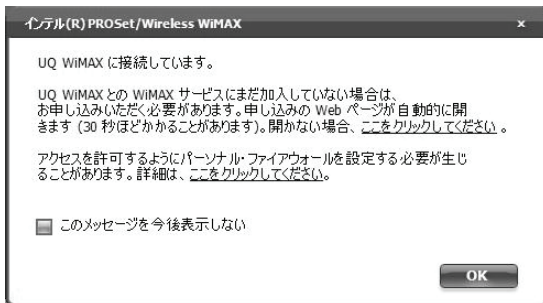
モバイルWiMAXの契約解除について

次のような場合は、通信料金が発生する場合がありますので、モバイル WiMAX の契約解除を行ってください。なお、モバイル WiMAX 接続サービスの契約解除の方法については、ご契約の WiMAX サービス事業者へお問い合わせください。

- モバイル WiMAX 機能を使用しなくなった場合
- このパソコンを譲渡、売却した場合

初めてお使いになる前に

- ご利用には、別途、モバイル WiMAX 接続サービスの利用契約が必要です。契約に関しては、ご利用される WiMAX サービス事業者にお問い合わせください。
なお、各 WiMAX サービス事業者のお問い合わせ先は、次の UQ ホームページにてご確認ください。
UQ ホームページ <http://www.uqwimax.jp/>
- このパソコンは、モバイル WiMAX を利用したオンライン契約に対応しています。WiMAX 接続サービス契約が完了していない状態で、モバイル WiMAX に接続すると、「UQ WiMAX に接続しています。」と表示された後、自動的に「WiMAX 統合ポータル スタートページ」画面が表示されます。



(画面の表示内容は、予告なしに変更される場合があります)

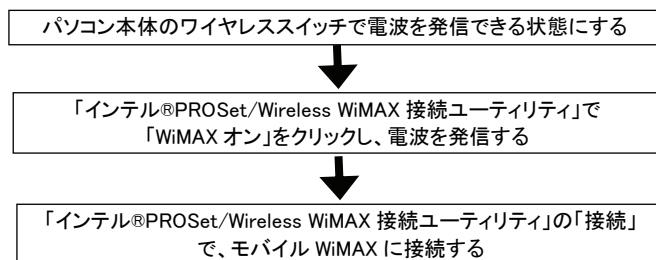
「WiMAX 統合ポータル スタートページ」画面では、表示された WiMAX サービス事業者とオンライン契約を行うことができます。なお、画面が表示されるまでに、しばらく時間がかかる場合があります。

- WiMAX 統合ポータル の内容については、UQ コミュニケーションズへお問い合わせください。
- オンライン契約以外での契約方法については、ご利用される WiMAX サービス事業者へお問い合わせください。
- WiMAX 接続サービスの契約の際には、クレジットカードが必要になる場合があります。事前に、ご利用される WiMAX サービス事業者へお問い合わせください。
- 契約時に、このパソコンのモバイル WiMAX の MAC アドレス(マックアドレス)が必要になる場合があります。ご使用の MAC アドレスの確認方法については、「MAC アドレス(マックアドレス)を確認する」(→P.8)をご覧ください。
- 「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」では、ネットワークの名前は WiMAX サービス事業者のサービス名称に係わらず「UQ WiMAX」と表示されます。

モバイルWiMAXに接続する・切断する

ここでは、このパソコンのモバイル WiMAX を使用して、モバイル WiMAX に接続、または切断する方法について説明します。なお、「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」では、無線 LAN については、「WiFi」と表示されます。

■ 接続の流れ



重要

海外でのご利用について

このパソコンは、海外でのモバイル WiMAX 接続サービスには対応しておりません。

ソフトウェアの起動について

「Internet Explorer」や、メールソフトなどは、モバイル WiMAX がインターネットに接続してから起動してください。インターネットに接続する前にこれらのソフトウェアを起動していると、インターネットに接続できない場合があります。

モバイルWiMAXと無線LAN(WiFi)は、同時に使用できません

「WiMAX オン」を選択すると、自動的に無線 LAN の電波が停止します。また、「WiFi オン」を選択すると、自動的にモバイル WiMAX の電波が停止します。

データ通信中に電波の発信を切り替えると、正常にデータ通信が行えなくなります。また、使用中のソフトウェアが正常に動作・終了できなくなる場合がありますので、切り替え前には必ずデータ通信中でないことを確認してください。

省電力ユーティリティの設定について

モバイル WiMAX 機能を使って、ネットワーク（インターネットなど）に接続する場合は、「省電力ユーティリティ」で「WiMAX」の設定を「無効にする」にしたまま、省電力モードにしないでください。モバイル WiMAX が使用できず、通信を行うことができません。

ネットワークの名前について


「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」では、ネットワークの名前は WiMAX サービス事業者のサービス名称に係りなく「UQ WiMAX」と表示されます。

■ 接続する

1. パソコン本体のワイヤレススイッチを右にスライドし、電波を発信できる状態にします。




ワイヤレススイッチ

2. 画面右下の通知領域の  アイコンを右クリックし、「WiMAX オン」を選択します。

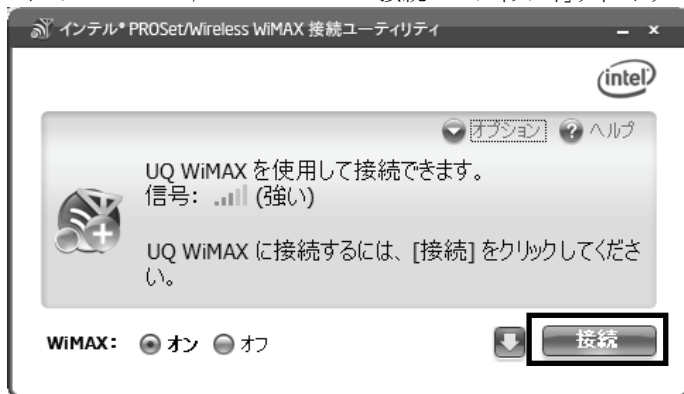


(これ以降の画面は状況により異なります)

自動的にウィンドウが閉じます。

3. 画面右下の通知領域の  アイコンを右クリックし、「WiMAX の設定」をクリックします。

4. 「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」ウィンドウの「接続」ボタンをクリックします。



これで、接続が始まります。

POINT


「接続」ボタンがクリックできないときは

WiMAX の電波を受信できない場合や、電波が安定して受信できない場合は、接続ユーティリティの「接続」ボタンは緑色にならず、クリックできません。「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」の「信号」の表示を確認し、電波状態の良いところに移動して、再度接続してください。

ネットワークの名前について

「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」では、ネットワークの名前は WiMAX サービス事業者のサービス名称に係りなく「UQ WiMAX」と表示されます。

■ 切断する

1. 画面右下の通知領域の  アイコンを右クリックし、「WiMAX の設定」をクリックします。
2. 「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」ウィンドウの「切断」ボタンをクリックし、切断します。



これで、通信が切断されます。

POINT

モバイルWiMAXに接続したまま再起動などを行った場合

モバイル WiMAX を接続状態のままシャットダウンや再起動、および、スリープや休止状態にした場合は、次回起動後、または、スリープや休止状態からの復帰後に、自動的にモバイル WiMAX に再接続されます。次回起動時や復帰後に、モバイル WiMAX の自動接続を行わない場合は、シャットダウンや再起動、および、スリープや休止状態にする前に、通信を切断してください。

モバイルWiMAX、または全ての電波を停止する

このパソコンでは、いくつかの方法で、モバイル WiMAX と無線 LAN の電波を停止することができます。

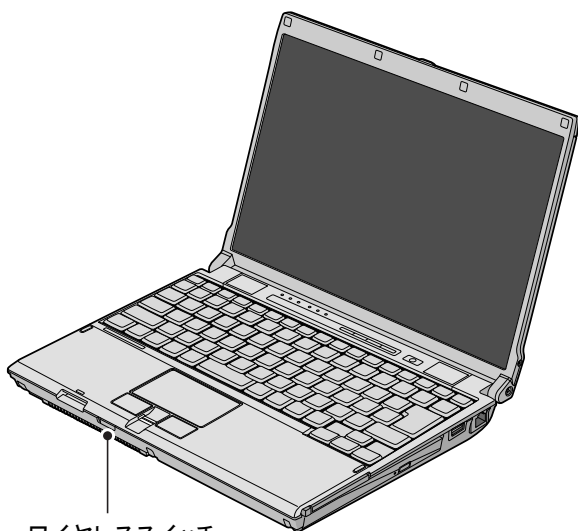
重要

電子機器使用の規制がある場所では

病院、その他、電子機器使用の規制がある場所では、パソコン本体のワイヤレススイッチで全ての電波の発信を停止してください。

■ ワイヤレススイッチで電波を停止する方法

1. パソコン本体のワイヤレススイッチを左にスライドします。



ワイヤレススイッチ

モバイル WiMAX、および無線 LAN の電波が停止します。

POINT

全ての無線モジュールの電波が停止します

ワイヤレススイッチでは、モバイル WiMAX の電波と無線 LAN の電波とを個別に発信・停止することはできません。個別に電波の発信状態を設定したい場合は、「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」で電波を停止してください。

ワイヤレススイッチで電波を停止した場合

- ・ワイヤレススイッチでモバイル WiMAX の電波を停止すると、「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」を起動したときに、「ハードウェアのスイッチがオフになっています。接続するにはハードウェアの無線のスイッチをオンにしてください。詳細は[ヘルプ]をクリックしてください。」と表示されます。
- ・ワイヤレススイッチでモバイル WiMAX の電波を停止すると、消費電力を抑えるために、モバイル WiMAX 機能自体が停止します。

■ 「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」で電波を停止する方法

1. 画面右下の通知領域の  を右クリックし、「WiFiオン」、または「WiMAXとWiFiオフ」を選択します。



「WiFi オン」を選択した場合は、無線 LAN (WiFi) の電波のみが発信され、モバイル WiMAX の電波は停止します。
「WiMAX と WiFi オフ」を選択した場合は、モバイル WiMAX と無線 LAN (WiFi) の両方の電波が停止します。


重要

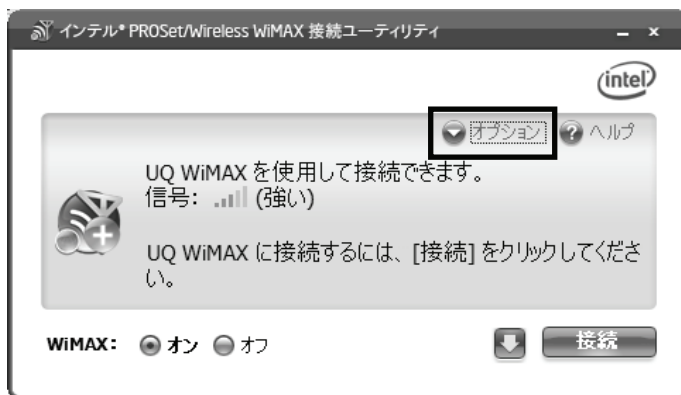
ワイヤレススイッチで電波を停止している場合

パソコン本体のワイヤレススイッチで電波を停止すると、自動的に、モバイル WiMAX と無線 LAN (WiFi) の両方の電波が停止します。

MACアドレス(マックアドレス)を確認する

ここでは、「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」を使用して、モバイル WiMAX の MAC アドレスを確認する方法を説明しています。

1. 画面右下の通知領域の  アイコンを右クリックし、「WiMAX の設定」をクリックします。
2. 「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」ウィンドウの「オプション」をクリックし、「詳細設定」をクリックします。



(これ以降の画面は状況により異なります)

3. 「詳細設定」ウィンドウの「アダプター」タブをクリックします。



「MAC アドレス :」に表示されている 12 桁の英数字が、お使いのモバイル WiMAX の MAC アドレスです。

モバイルWiMAXで困ったら

ここでは、モバイル WiMAX を使っていて、故障かな？と思うようなトラブルが発生した場合の対処方法を説明しています。

■ WiMAX に接続できない

[原因①]

「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」で、電波が停止されている。

[対処]

画面右下の通知領域の「インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ」をクリックし、電波の発信状態を「ON」にしてください。

[原因②]

パソコン本体のワイヤレススイッチが「OFF」になっている。

[対処]

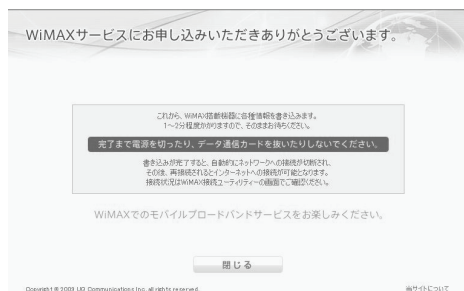
パソコン本体のワイヤレススイッチを「ON」にしてください。

[原因③]

パソコンを購入時の状態に戻すリカバリを行った。

[対処]

パソコンをご購入時の状態に戻すリカバリを行った場合、ネットワーク設定情報が削除され、モバイル WiMAX に接続できなくなる場合があります。ネットワーク設定情報は、リカバリ後に初めてモバイル WiMAX を接続すると、自動的に再設定の画面が表示され、再登録が行われます。再登録後は、リカバリ前と同様にモバイル WiMAX をご利用いただけます。



(画面の表示内容は、予告なしに変更される場合があります)

なお、ネットワークの設定情報については、ご利用の WiMAX サービス事業者にお問い合わせください。

[原因④]

省電力モードの設定で、「モバイル WiMAX」の設定を「無効にする」に変更した状態で、省電力モードを使用している。

[対処]

モバイル WiMAX 機能を使って、ネットワーク(インターネットなど)に接続する場合は、「省電力ユーティリティ」で「WiMAX」の設定を「無効にする」にしたまま、省電力モードにしないでください。モバイル WiMAX が使用できず、通信を行うことができません。

省電力モードついて、詳しくは、次のマニュアルをご覧ください。



『画面で見るマニュアル』→「000410」で検索→「省電力機能を使う」

■ 電波の状態が不安定になる

[原因]

ビルの高層階や見晴らしの良い場所でも電波が不安定になることがあります。

[対処]

パソコンの設置場所や向きを変えることで、電波の状態が改善される場合がありますので、細かく調整してください。なお、トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、およびUQ WiMAX サービスのエリア外ではご使用になれません。

その他、「[インテル®PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティ](#)」の詳細については、ヘルプを参照ください。

パソコン本体の仕様

製品名称		FMV-BIBLO LOOX R/D70N	
CPU 注1	インテル®Core™2 Duo プロセッサ-超低電圧版 SU9600 (インテル®Centrino®2 プロセッサ-テクノロジー搭載)		1.60GHz
	キャッシュメモリ	2次:3MB(CPU内蔵)	
チップセット		モバイル インテル®GS45 Express チップセット	
システムバスクロック		800MHz	
メインメモリ★		標準 2GB(1GB×2)/標準 4GB(2GB×2) (PC3-6400 DDR3 SDRAM)デュアルチャネル対応、ECCなし 最大 4GB 注2注3	
拡張メモリスロット		×2(空きスロットなし)	
表示機能	グラフィックアクセラレータ		チップセットに内蔵
	ビデオメモリ★		標準メモリ 2GB の場合:最大 783MB(メインメモリと共有)注4注5/ 標準メモリ 4GB の場合:最大 1295MB(メインメモリと共有)注4
	液晶ディスプレイ注6★		LED バックライト付高輝度、低反射 12.1型ワイド TFT カラー 1280×800ドット(スーパーファイン液晶)/ LED バックライト付高輝度 12.1型ワイド TFT カラー 1280×800ドット(ノングレア液晶)
	解像度/発色数注7		液晶ディスプレイ表示:1280×800ドット/1677万色 外部ディスプレイ表示:最大 1920×1200ドット/最大 1677万色 液晶ディスプレイと外部ディスプレイの同時表示:1024×768ドット/1677万色
フロッピーディスクドライブ注8		FDD ユニット(USB)(別売)	
ハードディスクドライブ注9★		約 160GB/約 320GB(Serial ATA/150)注10 または 128GB フラッシュメモリディスク注10	
CD/DVDドライブ注11		スーパーマルチドライブ	
オーディオ機能	オーディオコントローラ		チップセット内蔵+High Definition Audio コーデック
	PCM 録音再生機能		サンプリング周波数 最大 192kHz、24ビット(再生時)注12、 サンプリング周波数 最大 96kHz、16ビット(録音時)注12、 同時録音再生機能
	MIDI 再生機能		OS 標準機能にてサポート
	スピーカー		ステレオスピーカー内蔵
キーボード		日本語キーボード (キーピッチ約 18mm、キーストローク約 2mm、86キー、JIS配列準拠)	
ポインティングデバイス		フラットポイント(ジェスチャー機能対応)	
指紋センサー		スライド方式/スクロール機能あり	
ワンタッチボタン		Support ボタン、省電力ボタン、プレゼンテーションボタン、Zoom ボタン搭載	
通信機能	モデム		なし
	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠注13
	無線 LAN 注14	規格	IEEE 802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、 IEEE 802.11g 準拠、IEEE 802.11n ドラフト 2.0 準拠、 (5GHz 帯チャンネル:W52/W53/W56)(Wi-Fi® 準拠)注15
		内蔵アンテナ	ダイバーシティ方式注16
	Bluetooth ワイヤレステクノロジー		Bluetooth Specification Ver.2.1+EDR
	無線 WAN		なし
モバイル WiMAX		IEEE 802.16e-2005 準拠	
インターフェース	PC カード		PC Card Standard 準拠 Type I / II ×1 スロット(CardBus 対応)
	SD メモリーカード注17		×1 スロット
	外部ディスプレイ		アナログ RGB ミニ D-SUB 15 ピン×1
	USB 注18		USB2.0 準拠×3(左側面×2、右側面×1)
	モデム		なし
	LAN		RJ-45×1
	オーディオ		ヘッドホン・ラインアウト兼用端子注19:φ3.5mm ステレオ・ミニジャック/ マイク・ラインイン兼用端子注20:φ3.5mm ステレオ・ミニジャック
	状態表示		LED

電源供給方式	ACアダプタ	入力 AC100V～240V、出力 DC16V (3.75A)
	バッテリー★	内蔵バッテリーパック(L):リチウムイオン、7.2V/8700mAh、 内蔵バッテリーパック:リチウムイオン、7.2V/5800mAh
バッテリー稼働時間 (JEITA測定法 1.0 注21)	内蔵バッテリーパック(L)	約 12.1 時間
	内蔵バッテリーパック	約 8.0 時間
バッテリー充電時間注22	内蔵バッテリーパック(L)	約 4.8 時間
	内蔵バッテリーパック	約 4.8 時間
消費電力注23		約 15W/約 68W
省エネ法に基づくエネルギー消費効率注24		1 区分 0.00023(AAA)注25
外形寸法(幅×奥行×高さ)(突起部含まず)		274～280×210.1×27.3～37.4mm
質量 ★注26	フラッシュメモリディスク+ 内蔵バッテリーパック(L)	約 1.30kg
	フラッシュメモリディスク + 内蔵バッテリーパック	約 1.21kg
盗難防止用ロック取り付け穴		あり
温湿度条件		温度 5～35℃/湿度 20～80%RH(動作時)、 温度 -10～60℃/湿度 20～80%RH(非動作時) (ただし、動作時、非動作時とも結露しないこと)
プレインストール OS★		Windows Vista Home Premium with SP1 正規版(DirectX 10 対応)
サポート OS ★注27		Windows Vista Ultimate with SP1 正規版、 Windows Vista Home Premium with SP1 正規版

★ ご購入時に選択したものをご覧ください。
パソコンの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
注記については、「仕様一覧の注記について」をご覧ください。

■ 仕様一覧の注記について

- 注1 ソフトウェアによっては CPU 名表記が異なることがあります。
- 注2 装置構成によっては、最大メモリ容量にするために、メモリスロットにあらかじめ搭載済みのメモリを取り外して、別売の増設メモリを取り付ける必要があります。
- 注3 ・ システムの画面上ではメモリ容量が 4.00GB と表示されても、OS が使用可能な領域は最大約 3GB になります。なお、装置構成によってご利用可能なメモリ容量は異なります。
・ 取り付けるメモリの容量の組み合わせによってはシングルチャネルで動作します。
- 注4 Intel® Dynamic Video Memory Technology (DVMT) を使用しており、パソコンの動作状況によりメモリ容量が最大容量まで変化します。
- 注5 メインメモリを 4GB にした場合のメモリ容量は、最大 1295MB(メインメモリと共有)になります。
- 注6 ・ 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります(有効ドット数の割合は 99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています)。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。
・ 本製品で使用している液晶ディスプレイは、製造工程により、各製品で色合いが異なる場合があります。また、温度変化などで多少の色むらが発生する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
・ 長時間同じ表示を続けると残像となることがありますが故障ではありません。残像は、しばらく経つと消えます。この現象を防ぐためには、省電力機能を使用してディスプレイの電源を切るか、スクリーンセーバーの使用をお勧めします。
・ 表示する条件によってはムラおよび微少な斑点が目立つことがあります。なお、低輝度で長時間連続で使用した場合、早期の部品交換が必要になることがあります。
- 注7 グラフィックアクセラレータの出力する最大発色数は 1677 万色ですが、液晶ディスプレイではディザリング機能によって、擬似的に表示されます。また、外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。
- 注8 フロッピーディスクは、フォーマットした環境(メーカー、機種、ソフトウェア)によっては、データを読み書きできない場合があります。対応メディアは、2HD(1.44MB, 1.2MB)と 2DD(720KB)です。なお、1.44MB 以外のフォーマットはできません。
- 注9 容量は、1GB=1000³byte 換算値です。
- 注10 このパソコンは Windows RE 領域に約 1GB の領域が占有されています。また、リカバリ領域に、約 16GB の領域が占有されています。そのため、「コンピュータ」のハードディスクの総容量は、マニュアルの記載よりも約 17GB 少なく表示されます。
なお、ハードディスクの区画の数や種別を変更した状態や、外付けドライブを接続した状態では、「トラブル解決ナビ」が正常に動作しなくなります。ご了承ください。

注 11 各ドライブの主な仕様は次の通りです。

- ・ ディスクによってはご利用になれない場合もあります。
- ・ 書き込み/書き換え速度は、ドライブの性能値です。
- ・ 書き込み/書き換え速度に対応したディスクが必要になりますが、対応ディスクは販売されていない場合があります。
- ・ 読み出し、書き込み速度はディスクや動作環境によって異なる場合があります。

CD/DVD	読み出し速度(最大)	書き込み/書き換え速度(最大)
CD-ROM	24 倍速	—
CD-R	24 倍速	書込 24 倍速
CD-RW	24 倍速	書換 10 倍速
DVD-ROM	8 倍速	—
DVD-R	8 倍速	書込 8 倍速
DVD-R DL	6 倍速(8.5GB)	書込 4 倍速(8.5GB)
DVD-RW	8 倍速	書換 6 倍速
DVD+R	8 倍速	書込 8 倍速
DVD+R DL	6 倍速(8.5GB)	書込 4 倍速(8.5GB)
DVD+RW	8 倍速	書換 8 倍速
DVD-RAM	5 倍速(4.7/9.4GB)	書換 5 倍速(4.7/9.4GB)

注 12 使用できるサンプリングレートは、ソフトウェアによって異なります。

注 13 ・ 1000Mbps は 1000BASE-T の理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。

- ・ 1000Mbps の通信を行うためには、1000BASE-T に対応したハブが必要となります。また、LAN ケーブルには、1000BASE-T に対応したエンハンストカテゴリ 5(カテゴリ 5E)以上の LAN ケーブルを使用してください。

注 14 無線 LAN の仕様については次のマニュアルをご覧ください。

『画面で見えるマニュアル』「002000」で検索→「無線 LAN の仕様」

注 15 Wi-Fi®準拠とは、無線 LAN の相互接続性を保証する団体「Wi-Fi Alliance®」の相互接続性テストに合格していることを示します。

注 16 IEEE 802.11n ドラフト 2.0 準拠を使用したときは、MIMO 方式にもなります。

注 17 ・ すべての SD メモリーカードの動作を保証するものではありません。

- ・ 著作権保護機能(CPRM)に対応しています。
- ・ マルチメディアカード(MMC)やセキュアマルチメディアカードには対応していません。
- ・ SDIO カードには対応していません。
- ・ miniSD カード、microSD カードをお使いの場合は、アダプタが必要になります。必ずアダプタにセットしてからお使いください。
- ・ 2GB を超える SD メモリーカードには対応していません。2GB を超える場合は、SDHC カードをお使いください。

注 18 全ての USB 対応周辺機器について動作保証するものではありません。

注 19 OS 上で設定を変更することにより、ラインアウト端子として使用することもできます。なお、仕様は次の通りです。

ヘッドホン出力時:出力 1mW 以上、負荷インピーダンス 32 Ω
ラインアウト出力時:出力 1V 以上、負荷インピーダンス 10k Ω 以上

注 20 OS 上で設定を変更することにより、ラインイン端子として使用することもできます。なお、仕様は次の通りとなります。

マイク端子として使用する場合の入力:100mV 以下、入力インピーダンス(AC)1k Ω 以上(DC)2k Ω 以上
ラインイン端子として使用する場合の入力:1V 以下、入力インピーダンス 10k Ω 以上

注 21 社団法人 電子情報技術産業協会の『JEITA バッテリー動作時間測定法(Ver1.0)』(<http://it.jeita.or.jp/mobile/index.html>)。

なお、本体のみ、省電力制御あり、満充電の場合。ただし、実際の稼働時間は使用条件により異なります。

注 22 電源 OFF 時またはスリープ時。なお、装置の動作状況により充電時間が長くなる場合があります。

注 23 ・ 動作時の最小消費電力(Windows 起動直後の消費電力)/ 最大消費電力です。また、AC アダプタ運用時の消費電力です。

- ・ 電源 OFF 時の消費電力は、約 1W 以下(満充電時)です。なお、電源 OFF 時のエネルギー消費を回避するには、AC ケーブルの電源プラグをコンセントから抜いてください。

注 24 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

注 25 ・ 2007 年度基準で表示しています。

- ・ カッコ内のアルファベットは、「A は 100%以上 200%未満、AA は 200%以上 500%未満、AAA は 500%以上」の省エネルギー基準達成率であることを示しています。

注 26 ハードディスク搭載時は 30g 増加します。

注 27 日本語 32 ビット版。

モバイル WiMAX をお使いになる方へ

B5FH-D399-01-00

発行日 2009年7月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

Printed in Japan

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。